

自転車の点検は重要（NITE から注意喚起）

NITE（独立行政法人製品評価技術基盤機構）は自転車による事故が春先から秋にかけて増えることから、記者会見を行い、「[自転車による製品事故の防止について](#)」という注意喚起ニュースリリースを発行しました。ニュースリリースには[説明資料](#)、[ポスター](#)、[自転車の社告・リコール一覧](#)と[事故情報データベース](#)が付いています。

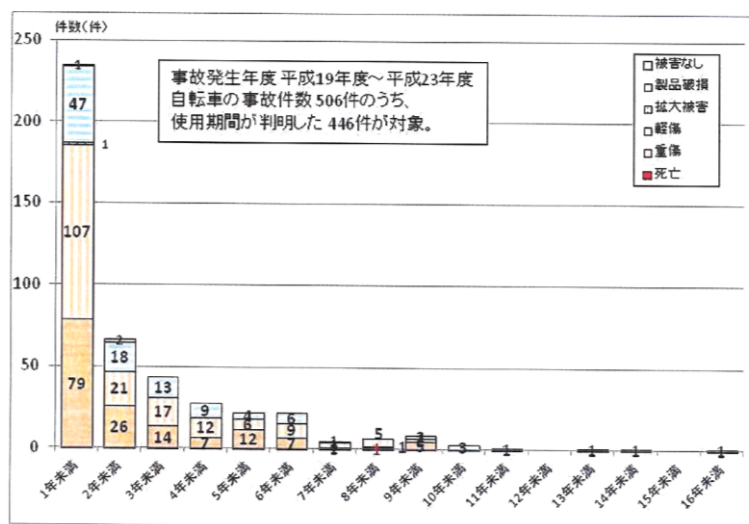


図5 使用期間別被害状況（自転車本体）

なお、自転車産業振興協会の技術研究所では、企業等のリコール情報と消費者庁が公表した重大製品事故情報のうち自転車とその関連製品のみを抜粋した「[製品関連情報](#)」を公表しています。

他にも注意することは多い

NITEが発表した上記の棒グラフで分かるように、使用開始後1年未満での事故数が多くなっています。初期にはネジがゆるみやすいので、必ず初期点検を受けて下さい。しかし、「整備が万全なら、その自転車は安全だ」ということにはなりません。万全を期すには、乗る人の心理、乗車技術、道路状況、天候など気を付けることが沢山あります。新しい自転車の操作に慣れる時間も必要になります。

また、自転車を家電製品のように保守に気を使わず利用している場合があります。道路を走るうえで、乗る人の安全走行に支障がないかどうかのチェックのため点検の励行をお願いします。



9がつく日は自転車の空気をいれよう！

＜自転車流通研究会 事務局＞

一般財団法人自転車産業振興協会 事業部

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-3 電話 03-5572-6409

E mail: 9ki@jbpi.or.jp

http://www.jbpi.or.jp/9ki